

## 第2回診断推論セミナー

開催日 : 平成22年9月17日(土)～18日(日)

開催場所 : 緑風苑

### 〈開催趣旨〉

“できる臨床医”と“できない臨床医”の差は、どこにあるのでしょうか。従来の医学教育では、正しい診断名をつけることに焦点があたってきたと言わざるを得ません。ところが、臨床の現場では、正しい診断名をつけることが目的ではなく、目の前にいる患者のアウトカムを少しでもよくすることが重要です。このことは、臨床医の誰もが肌で感じていることと思います。しかし、臨床医の全てが“できる医者”ではなく、残念ながら“できない臨床医(=藪医者)”が少なからずいることは事実です。

目の前にいる患者のアウトカムをよくするにはどうしたらよいか?という視点に立ち、自らで考え、判断し、そして行動することの基本を系統立てて集中的に学ぶことが必要であり、本セミナーを開催した。

### 〈内容〉

#### 【9月17日】

13:30～14:00 アイスブレイク(自己紹介)

14:00～16:30 Case Study 1

テーマ 分析的に考える:症例【関節痛】

名古屋第二赤十字病院 総合内科部長兼救急部長 野口 善令先生

15:00～17:00 Case Study 2

テーマ ぱっと見て検討をつける:症例【発熱】

18:40～18:50 初日のまとめ

19:15～ 夕食・懇親会

20:00～ 講義

福島県立会津総合病院 内科 宗像 源之先生

福島県立医科大学 公衆衛生学講座 川井 巧先生

太田西ノ内病院 救命救急センター 石田 時也先生

#### 【9月18日】

8:30～10:20 Case Study 3

テーマ キーワードをつかむ:症例【胸痛】

10:30～13:15 Case Study 4 演習

テーマ : 臨床的疑問の解決法:症例【胸痛2】

13:15～14:15 昼食

14:15～15:35 Case Study 5

テーマ : 臨床的疑問の解決法:症例【細菌性髄膜炎】

15:35～15:55 講義【何故EBMなのか?】

15:55～16:10 最終日のまとめと質疑

16:10～16:15 クロージング